

## 東駿河湾環状道路整備促進期成同盟会 要望活動

要望先：国土交通省・財務省

要望日：令和7年10月17日(金)

面会者：国土交通省 国土交通審議官 天河 宏文 様

技監 廣瀬 昌由 様

道路局 局長 沓掛 敏夫 様

財務省 主計官 山川 清徳 様

出席者：頼重沼津市長、関清水町長、瀧口三島市副市長、

落合富士市建設部長、西村富士市技監、高村沼津商工会議所副会頭、渡邊沼津市商工会長、

富士商工会議所、沼津市連合自治会長(西区間)6名、梶沼津市議会議長、沼津市議会6名

勝俣衆議院議員、牧野参議院議員、若林参議院議員

要望内容：

- 一、経済成長を支える人・モノ・情報の移動を安全で円滑に行うことができるよう国土幹線道路ネットワークを構築し、且つ激甚化・頻発化する災害に耐えうる強靱な都市圏を形成するため、東駿河湾環状道路西側区間のうち未事業化区間(愛鷹 IC(仮称)~原 IC(仮称))の早期事業化を図ること。
- 一、東駿河湾環状道路西側区間のうち事業中区間(沼津岡宮 IC~愛鷹 IC(仮称))の予算拡大による事業推進・早期開通を図ること。
- 一、東駿河湾環状道路(沼津岡宮 IC~大場・函南 IC)の定時性を確保するため、全線における4車線化を図ること。
- 一、事業中区間である大場・函南 IC~函南 IC(仮称)について、渋滞緩和やさらなる利便性向上に寄与するため、事業推進・早期開通を図ること。
- 一、東駿河湾環状道路の整備を推進するため、必要な予算を確保すること。
- 一、東駿河湾環状道路を基軸とした道路ネットワーク構築に必要な周辺の道路整備や老朽化対策を推進するため、社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金の所要額を確保すること。
- 一、防災・減災、国土強靱化の取り組みを切れ目なく実施する必要があることから、国土強靱化実施中期計画の推進に必要な予算・財源を通常道路予算とは別枠で満額確保すること。
- 一、大規模自然災害に即応するための地方整備局などの体制強化や必要となる資機材の更なる確保に取り組むこと。
- 一、山積する道路整備の課題に対応していくため、新たな財源の創設等により、令和8年度道路関係予算は、資材価格などの高騰も踏まえ、所要額を満額確保すること。また、我が国の成長力・国際競争力強化に資する令和7年度補正予算を速やかに編成すること。

状況写真:

